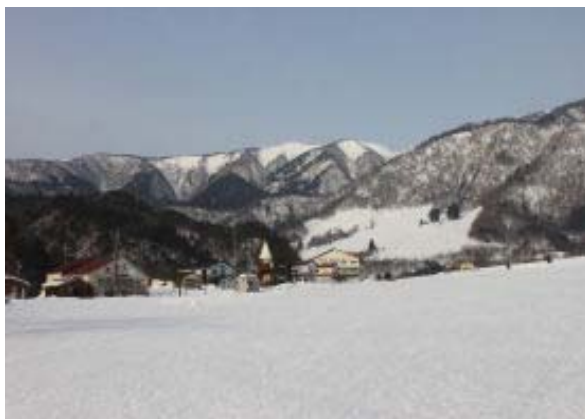


2010.1.20 (水) 晴れ 湖北・赤坂山&三国山 個人3



マキノ高原から大谷山 (中央・白)

847 駐車場① 909 登山口② 1026 東屋
③ 1131 栗柄越 1148 赤坂山
1201-1236 地点④昼食 1250 明王ノ禿
1327 三国山 1340 展望地点⑤ 1355 県
境稜線 1437 黒河越 1624 駐車場



登山口②



東屋③



谷沿いに進み、進行右手尾根に登る

鉄塔も過ぎ、もうすぐ赤坂山頂に

鈴鹿のイブネか湖北の赤坂山か、当日の朝の天気予報で赤坂山と決定。気温が高く、春並みとのことで樹氷が期待できないイブネではなく、雪の多い赤坂山を選択。

恐らく、正解であったのだろう。良い天気の中、赤坂山—明王ノ禿—三国山と最高のコースを踏破できた。黒河越からの長い、歩きにくい(くさった雪)、林道にはまいりましたが、冬の赤坂山(春といった方が適切かも)には大満足でした。



赤坂山



明王ノ禿



県境稜線のブナ林



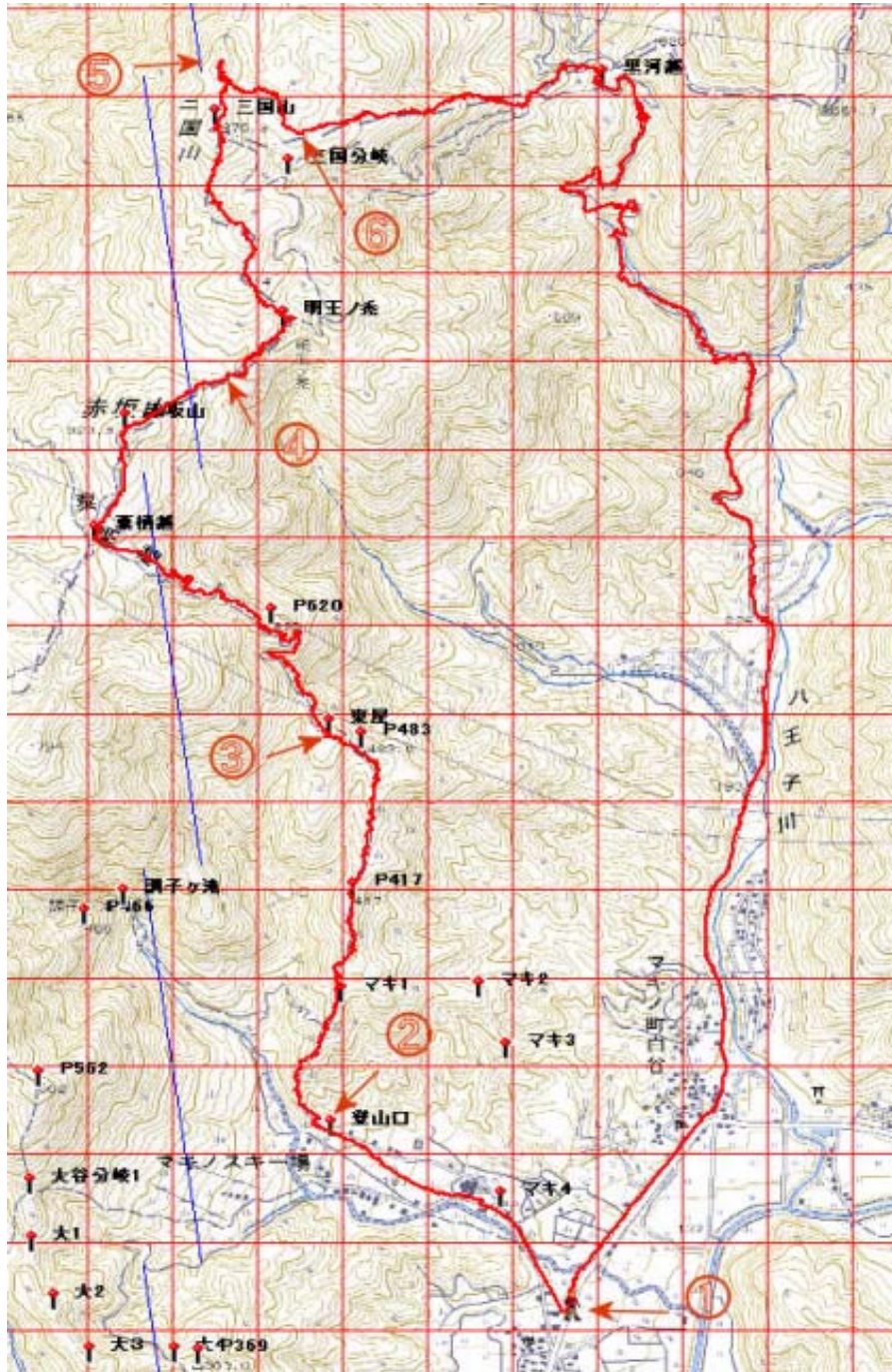
黒河越の埋もれたトイレ

赤坂山まではしっかりとしたトレースがありましたが、赤坂山—明王ノ禿—三国山—黒河越の間はスキーの跡が到るところにという状況でした。赤坂山から黒河越まではスキーの跡を参考にしつつ、県境稜線上をできるだけ忠実にたどりました。

天気が悪ければ、無条件に赤坂山往復となったと思いますが、天気のおかげで黒河越まで行け、本当に素晴らしい1日でした。

追記

地点⑤からの展望のいいところは野坂岳が正面にどーんと見える点でしょうか。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

[トップページ \(おじさんの山旅4\) に戻る](#)